NTTファイナンス株式会社発行の「グリーンボンド」の購入および SDGsへの取り組みについて

滋賀県信用保証協会は、このたび、NTTファイナンス株式会社が発行するグリーンボンド(NTTファイナンス株式会社第21回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド))、以下「本債券」という)を購入することを決定しました。

グリーンボンドとは、環境事業に要する資金を調達するために発行される債券です。本債券の発行にあたっては、国際資本市場協会(ICMA)による「グリーンボンド原則2021」及び環境省「グリーンボンドガイドライン2020年版」に適合している旨、第三者機関であるサステイナリティクスからセカンドパーティ・オピニオンを取得しております。本債券の発行による調達資金は、新規または既存のNTTグループによる5G関連投資、FTTH関連投資、IOWN構想の実現に向けた研究開発投資、再生可能エネルギープロジェクト(風力・太陽光)に活用されます。

当協会は、令和3年4月策定の「SDGsアクションプラン」にもとづき、信用保証の供与や経営支援を通じて、中小企業者の皆さまの企業価値向上を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

今後も適切なリスク管理のもと、本債券をはじめとしたSDGs債(グリーンボンド・ソーシャルボンド等)の購入を継続的に実施するとともに、中小企業支援機関としての事業活動を通じ、「経営課題」・「社会課題」・「環境課題」への取り組みを進めてまいります。

以 上